



目標金額 **250万円** 2021年 **9月21日(火)** まで

＼フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPANがクラウドファンディング挑戦中／

安らぎと教育の場として。 3×6mの授乳室をラオスの病院に作りたい！

ラオ・フレンズ小児病院(LFHC)には、授乳するお母さんが沢山います。母乳であっても粉ミルクであっても、授乳の時間をゆったりと過ごすことは親子のアタッチメントや心身の安定にとても重要な時間です。

ラオスでは病院に限らずよく見かけるのですが、お母さんたちは多くの人たちがいるところで授乳をしています。その光景を、『子供を育てる自然な姿。ラオスらしい文化の一部だな。』と微笑ましく思っていました。

しかし、お母さんたちはどう感じているのでしょうか。もし皆さんだったらどうですか？

授乳室は授乳だけではなく、搾乳の場としても使います。ある一定の時間はその場にいるため、『教育』をする場ともなります。ラオスでは日本と異なり、授乳や離乳食、予防接種や成長発達、家族計画の話等、お母さんたちが情報を得られる機会が少なく、子供の成長発達の問題に気づくのが遅れてしまうことがあります。重症な栄養失調で命を落とすことも稀ではなく、早い時期に知っているべき情報を「知る」機会があれば守れた命もあったのではないかと思います。

お母さんや家族の安らぎの場、そして知るべき情報を提供できる場として『授乳室』を作ることができれば、家族の絆を強くし、また、失わなくて良い命を守ることができます。

3×6mの小さなお部屋ですが、たくさんの可能性が詰まっている場所です。皆さまのあたたかいご支援を、よろしくお願いいたします。

認定NPO法人 フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN
代表 赤尾 和美

※本プロジェクトはAll in 方式のため、目標金額の達成の有無にかかわらず実行者は支援金を受け取ります。

LFHC 授乳室 レディーフォー



お問い合わせ: 認定 NPO法人フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN

<https://readyfor.jp/projects/LFHC-Breastfeeding>

EMAIL: friends@fwab.jp TEL/FAX: 03-6661-7558

※ インターネット上での手続きが難しい場合は、お問い合わせ先まで直接ご連絡ください！



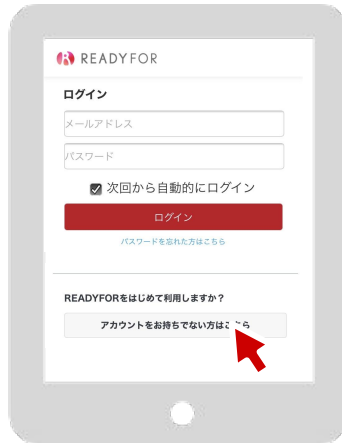
ご支援の方法

「LFHC 授乳室 レディーフォー」で検索。または表面のQRコードを読み込んでください。

1 「プロジェクトの支援に進む」をクリック



2 「アカウントをお持ちでない方はこちら」をクリック



3 情報を入力し「アカウント作成」をクリック



アカウント作成時に入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

4 支援するリターンの金額をクリック



5 支援の方法を選び「次に進む」をクリック



6 支払い方法の情報を入力



銀行振込にてご支援いただく際、All-inのため原則返金はいたしません。振込金額が予約金額より超過している、もしくは不足しており追加で振込まれない場合に返金先口座を利用いたしますので、お手数ですがご入力をお願いいたします。

7 リターンの送付先を入力し「次に進み」をクリック



8 「支援を確定する」をクリック

